

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

西 教 寺 保 育 園

昭和44年に宇佐町に乳児専門保育所として開設され、平成23年3月に砂津に移転新築し定員60名の一般保育所となりました。開設以来心がけてきたのが、子どもたちにとって家庭に準じた場所でありたいということです。ですから一般保育所となっても0歳児から5歳児まですべて、定員10名の少人数クラスとして運営してきました。これが西教寺保育園の一番の特色です。また設立母体がお寺ですので、すべての子どもたちに等しく慈しみの気持ちをもって接していくことも心がけております。

【 第三者評価事業に参加して 】

今回（平成26年1月）の第三者評価事業に参加することになり、職員一同で自分たちの行っていた保育を、評価項目にしたがってあらためて確認していきました。その作業を通じて、西教寺保育園の保育を根本から見つめ直してみました。出来ていると思ったこと、そう思っていたのに出来ていなかったこと。すべてを真っ直ぐに見つめていきました。その過程で職員間の意思統一が図れ、さまざまな保育の見直しができることは大きな収穫でした。実地評価について職員は緊張していたようですが、保育のありのままを見ていただけたのではないかと思います。

【 今後の課題 】

今回の評価結果をふまえ改善すべき点は改善し、園の独自性を生かしながら、より一層研鑽に努めて行きたいと考えています。特に3歳以上児のフロアにおけるコーナー遊びの準備は、職員だけではなく、子どもたちの意見も取り入れながら構築していきたいと考えています。できれば、子どもたちが家庭で保護者と共に安心して遊んでいるような気持ちにさせる「遊びのコーナー」を作りたいと願っています。